

平成29年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 財務会計システム整備運営事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	6. 財政管理費	担当所属	財政課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第6章	ともに生き、支え合うまちづくり	5年間計画額	60,819
臨時	単独	計画	0	0	19,971		基本施策6	行財政運営の適正化	平成28年度	26,019
									平成29年度	22,616
									平成30年度	6,092
									平成31年度	6,092
							施策6	財政基盤を充実し、財政の健全化を図ります	平成32年度	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	8,503	
本年度当初査定額	8,503	21,580

財源内訳	諸収入						その他	一般財源
本年度当初要求額	0						8,503	△8,503
本年度当初査定額	8,503						0	13,077

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 新財務システムの整備および運用 同システムを導入している2一部事務組合について、機能を拡張し新公会計基準に伴う連結財務諸表の作成を目指します。(平成28年度実施予定だったが、新たに示された国の標準モデルを勘案するため29年度に先送り) 新公会計基準(統一的な基準)に合致した財務書類の作成に向け、システムを導入します。</p>	<p>(事業の目的) 予算の編成から執行、決算、行政評価、契約、備品管理等、市の財務会計データを有機的に連携し、横断的に処理できるシステムを導入することにより、健全で効率的な財務事務を進めます。</p>	<p>(事業の効果) 効率的な財務事務を行うことができ、財政の健全化が図られます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項) ○平成28年9月末でリースアップし、その後は単年度ごとの保守業務委託としている。 ○平成29年度は、新公会計基準(統一的な基準)に合致した財務書類の作成のため、システム再構築を行う。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	21,580	5,658	15,922

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
		20	05	04	01	50	23	財務会計システム使用負担金	8,503	8,503	3,595
差引一般財源								△8,503	13,077	△3,595	16,672